

製品名: CXCR-7 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09564**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	41kDa

抗原情報

遺伝子名	CXCR7 CXCR7; CMKOR1; GPR159; RDC1; C-X-C chemokine receptor type 7; CXC-R7; CXCR-7;
別名	Chemokine orphan receptor 1; G-protein coupled receptor 159; G-protein coupled receptor RDC1 homolog; RDC-1
遺伝子 ID	57007.0
SwissProt ID	P25106
免疫原	抗血清はヒト CXCR7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 311-360

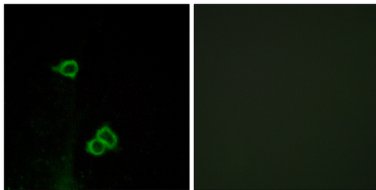
背景

この遺伝子は G タンパク質共役受容体ファミリーのメンバーをコードします。このタンパク質はかつて血管作動性腸管ペプチド (VIP) の受容体と考えられていましたが、現在では内因性リガンドが同定されていないことから、オーファン受容体と考えられています。このタンパク質はヒト免疫不全ウイルス (HIV) の共受容体でもあります。脂肪腫において、この遺伝子と 12 番染色体上の HMGA2 遺伝子の転座が観察されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],注意: 当初 (PubMed:1675791) は VIP の受容体と考えられていました。機能: CXCL12/SDF1 の受容体。限られた数の HIV 分離株において CXCR4 と共受容体として作用する。、オンライン情報: CXC ケモカイン受容体のエントリ,類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。、組織特異性: 単球、好塩基球、B 細胞に発現する。CD4 陽性 T リンパ球およびナチュラルキラー細胞では発現が低い。、

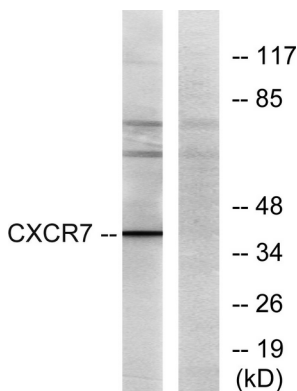
研究分野

シグナル伝達

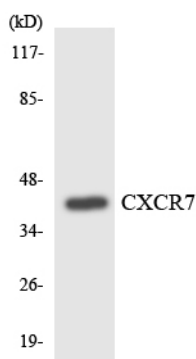
画像データ



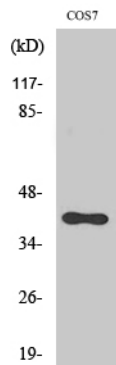
CXCR7 抗体を用いた COS7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



CXCR7 抗体を用いた COS7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CXCR7 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



1: 2000 に希釈した CXCR-7 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析